

## 令和4年度決算の概要について

### ○一般会計

一般会計は、歳入総額 5,225,437千円、歳出総額 4,733,432千円で、差し引き 492,005千円(実質収支 351,498千円)の繰り越しとなりました。

歳入では、町税や寄附金等が増収したものの、国庫支出金の減収や町債の借入れ抑制を図ったこと等から、全体としては 639,454千円の減額となりました。

また、歳出では、教育費及び公債費等が増額したが、民生費、商工費、土木費等が減額したことから、全体としては 684,378千円の減額となりました。

### ○特別会計・企業会計

国民健康保険事業特別会計は、歳入では、県支出金、繰越金等が増額したが、国民健康保険税が減額となったことから、全体で 13,919千円の減額となりました。歳出では、保険給付費、基金積立金等の増額により、全体で 39,198千円の増額となりました。

後期高齢者医療特別会計は、歳入では、後期高齢者医療保険料、一般会計からの繰入金が増額したことから、全体で 22,432千円の増額となりました。歳出では、総務費、後期高齢者医療広域連合納付金等が増額したことから、全体で 22,328千円の増額となりました。

介護保険事業特別会計は、歳入では、国県支出金等が増額したものの繰越金の減額により、全体で 12,111千円の減額となりました。歳出では保険給付費、諸支出金等が減額したことから、全体で 69,612千円の減額となりました。

公共下水道事業特別会計は、歳入では、使用料及び手数料、国庫支出金等が減額したものの一般会計からの繰入金が増額したことから、全体で 35,449千円の増額となりました。歳出では、下水道事業費の増額により、全体で 2,758千円の増額となりました。

農業集落排水事業特別会計は、歳入では、一般会計からの繰入金、繰越金等の増額により、全体で 16,482千円の増額となりました。歳出では、農業集落排水事業費の増額により、全体で 2,914千円の増額となりました。

水道事業は、収益的収支の収入では、営業外収益が増額したことから 1,499千円の増額となりました。支出では、営業費用、営業外費用が増額したことから 40,803千円の増額となりました。

また、資本的収支の収入では、企業債が減額したことから 419,710千円の減額となりました。支出では、建設改良費が減額したことから 424,762千円の減額となりました。

## 令和4年度各会計別決算額一覧表

(単位:千円、%)

区分		令和4年度	令和3年度	増減額	増減率
一般会計	歳入	5,225,437	5,864,891	△ 639,454	△ 10.9%
	歳出	4,733,432	5,417,810	△ 684,378	△ 12.6%
	差引	492,005	447,081	44,924	—
国民健康保険特別会計	歳入	974,227	988,146	△ 13,919	△ 1.4%
	歳出	967,085	927,887	39,198	4.2%
	差引	7,142	60,259	△ 53,117	—
後期高齢者医療特別会計	歳入	226,259	203,827	22,432	11.0%
	歳出	225,602	203,274	22,328	11.0%
	差引	657	553	104	—

(単位:千円、%)

区分		令和4年度	令和3年度	増減額	増減率	
介護保険事業特別会計	歳入	797,668	809,779	△ 12,111	△ 1.5%	
	歳出	718,837	788,449	△ 69,612	△ 8.8%	
	差引	78,831	21,330	57,501	—	
公共下水道事業特別会計	歳入	609,499	574,050	35,449	6.2%	
	歳出	570,148	567,390	2,758	0.5%	
	差引	39,351	6,660	32,691	—	
農業集落排水事業特別会計	歳入	202,802	186,320	16,482	8.8%	
	歳出	183,152	180,238	2,914	1.6%	
	差引	19,650	6,082	13,568	—	
水道事業会計	収益的収支	歳入	493,685	492,186	1,499	0.3%
		歳出	488,473	447,670	40,803	9.1%
		差引	5,212	44,516	△ 39,304	—
	資本的収支	歳入	184,100	603,810	△ 419,710	△ 69.5%
		歳出	347,794	772,556	△ 424,762	△ 55.0%
		差引	△ 163,694	△ 168,746	5,052	—